

お客様各位

ネットアイキュー(株) Attachmate 事業部

Reflection for Secure IT Windows サーバ 8.2 リリースノート

この度 Reflection for Secure IT Windows サーバ 8.2 を国内リリースする運びとなりました。
以下 その内容と入手方法につきましてご案内申し上げます。

記

1. 対象製品

- ・ Reflection for Secure IT Server for Windows バージョン 8.2
(以下、慣例にて「RSIT Windows サーバ 8.2」と表記)

[注]:

- ・今回は RSIT Windows サーバのみがバージョンアップ対象。その他は下記従来通り。
(・RSIT Windows クライアント 7.2 SP3 Update1、・RSIT UNIX サーバ/クライアント 8.0 SP1)

2 変更内容

- ・従来バージョン 8.1 からの主な変更内容は、以下の通りです。

2.1 機能追加/仕様変更

1) 新 OS 対応:

- a) Windows Server 2012 R2 をサポート

2) 新機能:

- a) Post Transfer Action (PTA) 機能

～ ファイル受信時に条件判定し、指定コマンドを実行

[例]: 受信ファイルのリネームや移動、受信通知処理 等

3) 設定操作の利便性向上:

- a) 処理プロセス「優先度の設定」

～ RSIT Windows サーバ処理プロセスの優先度を Windows タスクマネージャからの指定と同様、
設定画面からも直接指定可。

(大容量ファイル送受信処理中に 1 つの CPU コアを長時間 高占有する状況を緩和する目的)

- b) SFTP アクセス範囲設定時の条件緩和とフォルダ自動生成

～ 設定時に存在しないフォルダ範囲まで指定可。存在しないフォルダは SFTP 実行時に自動生成。

- c) "Audit Logging (監査ログファイル)"表示ボタンを追加

4) 新環境に合わせた仕様変更:

- a) FIPS140 モード動作時、DSA 3072 bit に対応

- b) 同時接続制限数 デフォルト値の変更: 60 → 500

(従来値"60"は、Windows Server 2003 の"Desktop Heap"制限数に由来。)

2.2 不具合対策内容

- 1) scp -p 及び sftp put -p オプション指定時に、タイムスタンプが正しく反映されない問題 △R1

[発生条件: (a)RSIT Windows サーバ 7.2 SP1～8.1 (b)Client 側が RSIT UNIX クライアント 7.2
以前 又は sftp version=3 指定時 (c)-p オプション指定でファイルをアップロードした場合]

- 2) 大容量ファイル(2GB 以上)受信に失敗する問題

[発生条件: (a)RSIT Windows サーバ 8.0～8.1 (b)OpenSSH scp でファイルをアップロード時

(c)RSIT Windows サーバ設定にて "Use SFTP accessible directory settings for SCP1"を無効時 △R1

- 3) sftp ls -l コマンド表示において、グループ名表示部が "空(NULL)"となる問題

[発生条件: (a)RSIT Windows サーバ 7.2 SP1～8.1 (b)Client 側が UNIX/Linux の場合

(c)表示対象ファイルのうち 公開鍵認証にてアップロードされたもの]

4) ネットワーク共有フォルダへアクセス出来ない問題

[発生条件 : (a)RSIT Windows サーバ 7.2~8.1 (b)ログインユーザがドメインユーザの場合
(c)Server 側 Windows ローカルセキュリティポリシー「ローカルログオンを許可」において、
他ユーザを設定し、対象ログインユーザを指定していない場合]

5) ssh ログイン(ターミナル接続)が失敗する問題 ; "Process terminated with exit code 3221226519"^{R2}

[発生条件 : (a)RSIT Windows サーバ 7.0~8.1 (b)sshd サービスを再起動しないまま、全接続
(ssh ログイン, ssh リモートコマンド, sftp, scp)の累計接続回数が 99,000 回を超えた場合]

~~6) イベントログに [警告]メッセージを出力する問題 ; "Connection terminated by socket source error: Windows error 10054" ⇒ 対策不十分につき 8.2 でも発生~~^{R1}

[発生条件 : (a)RSIT Windows サーバ 7.0~8.1 (b)OpenSSH からの scp 切断時]

7) 端末エミュレータソフトからの受信情報を不正に処理する問題

a) RAW データ内のエスケープ文字の扱い b) VT 端末 F5~F12 キー入力情報の扱い

[発生条件 : (a)RSIT Windows サーバ 7.0~8.1 (b)Client 側が ssh 接続する端末エミュレータ]

3. 対応プラットフォーム

- a) Windows Server 2012 R2 (x86-64) b) Windows Server 2012 (x86-64)
- c) Windows Server 2008 R2 (x86-64) d) Windows Server 2008 (x86, x86-64)
- e) Windows 7 (x86, x86-64)

[注] : バージョン 8.2 から、Windows Server 2003, 2003 R2 は未サポートになりました。

4. 入手方法

[A] ボリュームライセンス(VPA)保守契約のお客様 :

・弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにログインし該当製品を入手します。

<手順>

- 1) 弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにアクセス
 - i) 直接 URL (<https://download.attachmate.jp/Login.aspx>) を入力 あるいは、
 - ii) Attachmate 日本語ホームページ (<http://www.attachmate.jp/>) から
> [サポート] > [ダウンロードライブラリ] とブラウザ
- 2) 表示「Attachmate ダウンロードライブラリを使用」ページにおいて、
お手元控えの"ユーザ名"、"パスワード"を入力しログイン
- 3) 表示「保守の内容」ページ内において、本製品の"ダウンロード"をクリック
- 4) 表示「Reflection for Secure IT Windows Server」一覧から"ファイル名"をクリックし入手
～ Current Product Release 欄が今回対象 8.2(8.2.117)です。
説明欄にて 32bit OS か 64bit OS かを確認し、ファイル名欄のファイルを選択クリックし、
次ページに進みます。
(「Supplemental File - Add-On」一覧表内の "PKI Services Manager" は、
PKI 環境利用でない限り関係ありません。)
- 5) 表示「ファイル情報とダウンロード」内容を確認しダウンロードの操作を実施
～ 下部枠内の"輸出規制を含むソフトウェアライセンス使用許諾契約に合意します"をチェックし、
"ダウンロード:" ファイルをクリックしてダウンロードを開始します。

[B] シングルパッケージ購入のお客様 :

・ 8.1 以前のバージョンをご使用で、バージョン 8.2 へのアップグレードをご希望のお客様は、
下記お問合せ先までご連絡下さい。有償にてバージョンアップを承ります。

5. お問合せ先

ネットアイキュー株式会社 Attachmate 事業部

Tel: 03-5206-9500(代表) Email: j-info@attachmate.com

以上